

ふじえだ教師塾

大学生・大学院生、講師・社会人合同開講式

4月15日(土)、大学生・大学院生、講師・社会人の合同開講式を行いました。開講式では藤枝市長北村様、教育長中村様、藤枝市校長会長小林様より励ましのお言葉をいただき、教職に就くという覚悟と決意をあらたにしました。

藤枝市長 北村 正平 様より

藤枝市は教育日本一をめざしています。

教育は人づくり

子どもの夢や希望を育てる

子どもが壁を乗り越える力をつけてあげることが教育

人が人を教える

教員の仕事は人が人を教えるという重たい仕事。

覚悟をもって教師自身が自分を磨いていかなければいけない。



教育長 中村 禎 様より

志を持ち続けて、貫徹してほしい

近年教育学部でも教員にならず別の道に進む人もいます。

途中で方向転換してしまう理由は何だろうか。

教育実習が行えない不安 教育現場はブラック 早めに安定したい等

教師塾出身の藤枝市採用初任者に、「どうして皆さんは方向転換せずに教員をめざすことができたのか」と理由をきいてみたところ、「教師塾の仲間がいて刺激をもらった、勇気をもらった」という答えが返ってきた。

教育新聞社が行ったアンケートでは、教員をめざす学生は

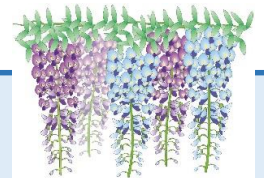
「教員になる前に現場の様子を知りたい」

「教員をめざす仲間と語り合いたい」と思っている。



教師塾はそれらをかなえてくれる

ぜひ志を持ち続けて、貫徹してほしい



校長会長 小林 彰 様より

○教育のICT化、個別最適な学びと協働的な学び、小中一貫、部活動改革等
授業を大切にすること、仲間を大切にすること 流行と不易

○教師塾出身者は自信をもって教育に臨んでいる

「授業で人を育てる」理念 めざす授業像、教師像をもっている

○教師の仕事 人を育てる 責任の重い仕事 その子の人生を左右する

子どもの成長を実感しともに喜び合えるすてきな仕事

本校の教師塾出身の先輩から皆さんへのメッセージ

- ・支えになるのが仲間、同じ目標を持つ仲間と全力で取り組んでほしい。
- ・今ある時間を大切にしてほしい（友だちと過ごす時間、アルバイト等いろいろなことに挑戦）
- ・先輩の講話などを聞けるのは教師塾の特権。とてもパワーをもらった。
- ・教師塾は人として成長させてくれる。教員として成長させてくれる。



塾生代表の言葉



今日は、私たち塾生のためにこのような立派な開講式を開いていただき、また只今は北村市長様はじめ多くの方々から激励のお言葉をいただき、「がんばろう」という気持ちが一層強くなりました。

私が入塾を希望した理由は2つあります。

1つ目に私は、地元である藤枝市の教員となり地元で貢献したいと考えたからです。私は県外の大学で教育について学びました。素晴らしい教授にも恵まれ日本全体の教育の課題を踏まえた教育の理論を学び、県外の学校も参観してきました。教育実習は藤枝市内の小学校で行い、自分たちで授業を進めていく姿を見て藤枝市で教員をやりたいという気持ちが強くなりました。ふじえだ教師塾で藤枝市が大切にしている教育である「授業で人を育てる」とはを学び、子どもたちが自らのよさや可能性を信じ、他者を大切にしながら協働し、豊かな人生を切り拓いていける力をつけていけるようにしたいです。

2つ目に私は、教師として常に学び続けたいと考えたからです。昨年度に続き本年度も私は藤枝市内の小学校で講師として教壇に立っていますが、子どもたちの笑顔や成長を間近で見られる日々はとても充実しています。そんな日々を過ごす中で、私が目指す教師の姿や授業展開、児童との接し方について、悩むことがありました。しかし、ふじえだ教師塾に入り訪問していただいたり仲間とともに勉強したりするうちに、漠然と授業を行うのではなく、私の目指す教師像に向けて明確な課題を持ち、学び続けながら授業を行うことができました。

ふじえだ教師塾でご指導いただいたことを自らの糧にしながら日々の実践に活かすことで、「ふじえだ教師塾」の目的にある信頼されるよき教師として、子どもたちに夢をもって生きていくことの大切さを伝え、「笑顔あふれる教育」を目指していきたいと考えます。

最後になりましたが、北村市長様におかれましては、私たちがこのように学ぶことのできる場を作ってください、心より感謝申し上げます。教師を目指す仲間は、臨時講師、社会人、大学生、大学院生とそれぞれ違いますが、皆、「よりよい教師になりたい」という夢の実現を目指して感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいと思えます。

